

タイヤ付着抑制型高性能改質アスファルト乳剤

クリアゾル

クリアゾルとは

タックコート用乳剤（PK-4）やゴム入りアスファルト乳剤（PKR-T）は、夏季などの路面温度が高い時にダンプトラックやアスファルトフィニッシャーなど施工車両のタイヤに付着し、隣接車線等を汚す場合があります。

『クリアゾル』は、アスファルト乳剤が分解した後、施工車両への付着を抑制するとともに層間接着力を向上させた、NIPPOのタイヤ付着抑制型高性能改質アスファルト乳剤です。



■ クリアゾル散布状況



タイヤへの
付着なし

■ ダンプトラックのタイヤへの付着状況



■ ダンプトラックとアスファルトフィニッシャー

クリアゾルの基本性状値

クリアゾルの基本性状値は、(社)日本アスファルト乳剤協会の「タイヤ付着抑制型乳剤(PKM-T)規格(案)」に適合しています。

試験項目			クリアゾルの代表値	協会規格(案)
エンクラ一度	(25℃)		10	1~15
ふるい残留分	(1.18mm)	質量%	0.0	0.3以下
付着度			2/3以上	2/3以上
粒子の電荷			陽(+)	陽(+)
蒸発残留分		質量%	50	50以上
蒸発残留分	針入度(25℃)	1/10 mm	19	5~30
	軟化点	℃	62.0	55.0以上
貯蔵安定性	(24hr)	質量%	0.4	1以下
タイヤ付着率	(60℃)	質量%	0.1	10以下

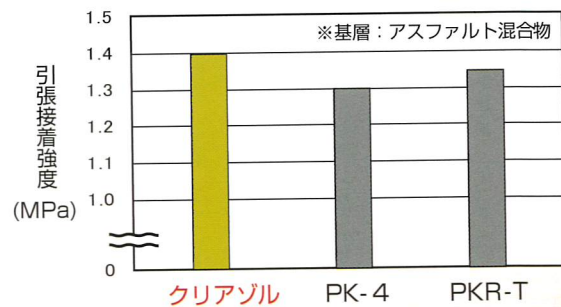
クリアゾルの層間接着力

クリアゾルは、従来の一般的なアスファルト乳剤(PK-4)やゴム入りアスファルト乳剤(PKR-T)と比較して、同等以上の層間接着力を有しています。

クリアゾルの層間接着力

基層材料	アスファルト混合物		
試験項目	クリアゾル	PK-4	PKR-T
引張強度(MPa)	1.40	1.30	1.35
破断面位置	基層内部	乳剤界面	乳剤界面

クリアゾルの層間接着力

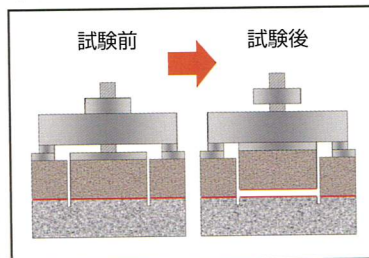


試験内容

試験条件

散布量	0.4ℓ/m ²
供試体寸法	100×100mm
カット深さ	60mm
試験温度	20℃
引張速度	10mm/min

試験概略図(乳剤界面破壊の場合)



施工上の留意点

- 標準散布量は、0.3~0.6ℓ/m²です。
- 施工車両の進入に先立ち、目視および指触観察によりクリアゾルの完全分解を確認して下さい。

株式会社 NIPPO

<http://www.nippo-c.co.jp>

本社 東京都中央区京橋1-19-11 ☎(03) 3563-6732
 技術研究所 東京都品川区東品川3-32-34 ☎(03) 3471-8541

支店

北海道 ☎(011) 842-8866 中部 ☎(052) 211-6578
 東北 ☎(022) 262-1511 関西 ☎(06) 6942-5212
 関東第一 ☎(03) 5323-3677 四国 ☎(087) 862-1150
 関東第二 ☎(03) 3471-0788 中国 ☎(082) 568-6108
 北信越 ☎(025) 244-9188 九州 ☎(092) 771-0268

お問い合わせは